

- 問1 徳島県で生産され、全国で最も生産量が多い柑橘類の果物を何という？
- 問2 愛媛県の東部などで古くから盛んな、紙や関連製品を作る産業を何という？
- 問3 愛媛県にある、日本最古の温泉といわれる歴史ある温泉地を何という？
- 問4 瀬戸内海沿岸に発達し、原油などの輸入や製品の加工が盛んな工業の集まりを何という？
- 問5 降水量の少ない瀬戸内海式気候の地域で、農業用水を確保するために作られた施設を何という？
- 問6 中国山地と四国山地に挟まれ、降水量が少なく温暖な気候が特徴の地方を何という？
- 問7 農作物を育てるために、川やため池から引き入れて畑や田んぼにまく水のことを一般に何といいますか？
- 問8 島根県沖の日本海に存在し、複数の島から構成される地域を何という？
- 問9 広島県が面しており、一年を通して温暖で雨が少ない気候が特徴の海を何という？
- 問10 第二次世界大戦で世界初の原子爆弾が投下された場所として知られ、現在は世界に平和を訴えている都市を何という？
- 問11 愛媛県の急な斜面を利用して行われる、果樹栽培に適した農地を何という？
- 問12 香川県に広がる、四国地方の北東部に位置する平野を何という？
- 問13 広島県の沿岸部に広がり、自動車製造などの機械工業が特に盛んな工業地域を何という？
- 問14 本州と四国を陸路で結び、交通の便を向上させた大規模な橋の総称を何という？
- 問15 本州四国連絡橋のような交通網が整備されたことで、地方都市の人口が大都市へ流出してしまう現象を何といいますか？
- 問16 本州・四国・九州に囲まれ、雨が少なく年間を通して温暖な気候区を何という？
- 問17 香川県を代表する郷土料理で、小麦を主原料とした麺料理を何という？
- 問18 香川県を中心とした温暖な気候で栽培される小麦を原料とし、地元の名物となっている食品を何といいますか？
- 問19 本州四国連絡橋の開通によって、四国地方の産業は、どの地域との結びつきを強めましたか？
- 問20 讃岐平野が属している、年間を通じて降水量が少なく温暖な気候区分を何といいますか？
- 問21 岡山県の水島地区を中心として、鉄鋼業や石油化学工業などが集まっている工業地域を何という？

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え</b> <b>すだち</b>	すだちは香りが高く、特に焼き魚やうどんなどの風味を引き立てる調味料として欠かせません。全国の生産量のほとんどを徳島県が占めており、地域のブランド農産物として広く認知されています。
問2	<b>答え</b> <b>製紙</b>	近代に入ると機械を用いた製紙業へと発展し、全国でも有数の紙・パルプ生産拠点となりました。瀬戸内海に面した立地を活かした物流の利便性もあり、現在でも多くの製紙工場が稼働しています。
問3	<b>答え</b> <b>道後温泉</b>	松山市にある道後温泉は、その名湯としてだけでなく、歴史的な建造物である「道後温泉本館」でも知られています。明治時代に改築された本館は国の重要文化財に指定されており、温泉文化の象徴となっています。
問4	<b>答え</b> <b>瀬戸内工業地域</b>	瀬戸内工業地域は、原油を輸入する石油化学コンビナートや、製鉄所が多く立地しています。原料の搬入から製品の出荷までを港を通して効率的に行えるため、重化学工業が中心となっているのが最大の特徴です。
問5	<b>答え</b> <b>ため池</b>	このため、古くから人々は川の水を引くことが難しい地域で、雨水を貯めて農業用水にするための人工的な池である「ため池」を多く築きました。特に香川県はその数が非常に多いことで知られています。
問6	<b>答え</b> <b>瀬戸内</b>	瀬戸内の気候は、一年を通して晴れの日が多く、雨が少ないのが最大の特徴です。この温暖で安定した気候は、古くから塩田の開発や農業に適した環境を作り出してきました。また、地形的に閉鎖的な海域である瀬戸内海と接しており、冬でも比較的暖かいため、住民にとって生活しやすい環境が整っています。
問7	<b>答え</b> <b>農業用水</b>	農業用水は、川から直接引く場合もあれば、ため池やダムに貯めた水を利用する場合もあります。作物が必要とする時期に合わせて、水路を通して田畑に配分される仕組みです。これには、地域の水利組合などによるルール作りと、施設を維持する共同作業が不可欠です。
問8	<b>答え</b> <b>隠岐諸島</b>	隠岐諸島は、島根県に属する島々で構成されており、海沿いの断崖絶壁や独自の生態系が特徴です。その特異な地形から、世界的に価値のある場所としてユネスコ世界ジオパークに指定されています。
問9	<b>答え</b> <b>瀬戸内海</b>	瀬戸内海は穏やかな波と多くの島々が浮かぶ景観で知られています。北の中国山地と南の四国山地が壁の役割を果たすため、季節風の影響を受けにくく、気候が安定しています。この温暖な環境は、沿岸部の農業や工業、そして海上交通の発展に重要な役割を果たしてきました。
問10	<b>答え</b> <b>平和記念都市</b>	戦後、広島市は平和記念都市として再建されることとなり、被爆の惨禍を伝える平和記念公園や平和記念資料館が整備されました。毎年8月6日には平和記念式典が行われ、世界中に核兵器の廃絶と平和の尊さを訴え続けています。この都市は、過去の歴史を忘れず未来へ繋ぐ「平和の象徴」としての役割を担っています。
問11	<b>答え</b> <b>段々畑</b>	この急傾斜地を階段状に切り開いて作られたのが「段々畑」です。太陽の光を十分に受けられ、水はけも非常に良いことから、みかんをはじめとする果樹の栽培に非常に適しています。
問12	<b>答え</b> <b>讃岐平野</b>	讃岐平野は、北側の瀬戸内海と南側の讃岐山脈に囲まれた平野です。降水量が少ないため、古くから水不足に悩まされてきましたが、多くのため池を作ることで水を確保し、米作や小麦の栽培を可能にしました。
問13	<b>答え</b> <b>瀬戸内工業地域</b>	瀬戸内工業地域は、広島県から山口県、岡山県などにかけて瀬戸内海沿岸に沿って広がっています。特に広島県は、マツダなどの自動車メーカーを中心に機械工業が発展しており、多くの関連企業が周辺に集まっています。この地域は海運を利用した原材料の搬入や製品の輸出が非常に容易なため、効率的な製造を行うことができます。
問14	<b>答え</b> <b>本州四国連絡橋</b>	本州四国連絡橋は、神戸・鳴門ルート、児島・坂出ルート、尾道・今治ルートの3つのルートからなり、道路と鉄道が整備されました。これにより、四国と近畿圏や中国地方との距離が大幅に短縮されました。
問15	<b>答え</b> <b>ストロー現象</b>	ストロー現象とは、交通網の発達によって、地方の経済や人口が大都市に吸収されてしまう現象です。ストローで飲み物を吸い込むように、四国などの地方から消費や労働力が、より大きな市場を持つ京阪神などの大都市圏へ流出してしまうことを指します。
問16	<b>答え</b> <b>瀬戸内式気候</b>	瀬戸内式気候は、一年を通して晴れの日が多く、温暖です。この環境は農作物の栽培には適していますが、一方で降水量が少ないため、古くから農業用の灌漑施設として「ため池」が多くつくられてきました。
問17	<b>答え</b> <b>さぬきうどん</b>	さぬきうどんは、強いコシと滑らかな喉越しが特徴の麺料理です。製麺技術や出汁にこだわりを持つ多くの専門店が県内に存在し、食文化としての地位を確立しました。
問18	<b>答え</b> <b>さぬきうどん</b>	さぬきうどんは、地元の小麦、瀬戸内海の塩、良質な水という、この地域の風土が産んだ産物から作られます。コシの強い独特の食感が特徴で、県内には数多くの専門店が並びます。
問19	<b>答え</b> <b>京阪神</b>	京阪神とは、京都・大阪・神戸の頭文字をとった言葉で、日本の三大都市圏の一つです。四国は、この経済活動が非常に活発な京阪神地域と橋で直結されたことで、農産物や工業製品の出荷が容易になり、経済的な結びつきが強まりました。
問20	<b>答え</b> <b>瀬戸内</b>	瀬戸内気候は、一年を通じて晴れの日が多く、雨が少ないのが最大の特徴です。この気候を利用して、古くから塩田の開発やオリーブの栽培などが盛んに行われてきました。また、夏には高温になりますが、冬は温暖で雪もあまり降りません。
問21	<b>答え</b> <b>水島臨海工業地域</b>	水島臨海工業地域は、岡山県の倉敷市南部に位置する大規模な工業地帯です。広大な埋立地を利用して、巨大な製鉄所や石油化学コンビナートが建設されました。これらは原料の輸入や製品の出荷に便利な瀬戸内海の港を囲むように配置されており、交通の利便性を活かして効率的な生産体制を整えています。